

Cookieとは

インターネットでウェブサイトアクセスすると、ユーザーIDやパスワードが自動的に入力されたり、そのウェブサイトに“何度訪れました”とメッセージが表示されたり、買い物をする際に利用者の“個人情報”が自動的に入力された経験がありませんか？

Cookieとは、それらのウェブサイト初めてアクセスした時、もしくは初めて買い物をした時などに利用者が入力した情報を利用者のコンピュータに保存しておき、次回からのアクセスの際に、この保存された情報をウェブサイトを読み込む事で利用者の入力の手間を軽減したりする機能の事です。

Cookieを利用するには、利用者のコンピュータにCookieを保存する為の設定が必要です。
この設定には幾つかの種類があります。

1. Cookieを利用出来るウェブサイトを訪れた際にCookieの機能の許可・禁止を選択する方法。
2. Cookieを利用出来るウェブサイト全てに対してCookieの機能を許可する方法。
3. Cookieを利用出来るウェブサイト全てに対してCookieの機能を禁止にする方法。
全て禁止にすると、一部のウェブサイトが正常に表示されなかったり、一部の機能が利用出来ない事があります。

Cookie機能の設定方法(プライバシー設定)

1. Internet Explorerで、[ツール]メニューから[インターネットオプション]をクリックします。
2. [プライバシー]タブをクリックし、[詳細設定]をクリックします。
3. [自動Cookie処理を上書きする]をクリックします。
4. “ファーストパーティのCookie”及び、“サードパーティのCookie”(現在表示されているウェブサイト以外のウェブサイト)からのCookieの処理方法を指定します。
 - Cookieが常にコンピュータに保存されるようにするには[受け入れる]をクリックします。
 - Cookieが常にコンピュータに保存されないようにするには[ブロックする]をクリックします。
 - Cookieが利用出来るウェブサイトアクセス時にCookieをコンピュータに保存するかどうか確認のメッセージを表示するようにするには[ダイアログを表示する]をクリックします。
5. Internet Explorerを閉じた(終了した)時にコンピュータに保存されたCookieを常に削除するには[常にセッションCookieを許可する]をクリックしてチェックボックスにチェックを入れます。

注)

- Cookieの機能を禁止すると、一部のウェブサイトが正常に表示されなかったり、一部の機能が利用出来ない事があります。
- プライバシー設定を変更しても、既にコンピュータに保存されているCookieには影響しません。
コンピュータに保存された全てのCookieがプライバシー設定に適合していることを確実にしたい場合は、コンピュータに保存された全てのCookieを削除する必要があります。
その上で、前回コンピュータにCookieを保存したウェブサイトに戻ると、プライバシー設定に適合したウェブサイトはコンピュータにもう一度Cookieを保存します。プライバシー設定に適合しないウェブサイトはコンピュータにCookieを保存することが出来ない為、正しく表示出来なかったり、一部の機能が正常に動作しない事がありますのでご注意ください。